

1 章 2 節 振り返る [ワークシート 1-2-6]

【1】本書では「わかる【6】(P21)」で示した通り、「目指す→つかむ（事前学習）→わかる→使える→学んだ内容を振り返る→学び方を振り返る」のステップを通して構成しています。それぞれのプロセスが、「わかる【3】内化―外化―内化’の往還（p18）」とどのように対応づけられるかを説明しましょう。

(1) 6 つのステップの、どこからどこまでが「内化」「外化」「内化’」なのかを図 1-2-7 に図示しましょう
図 1-2-7 ワークブックの学び方の 6（5+1）つのステップ



図 1-2-7 ワークブックの学び方の 6（5+1）つのステップ

(2) 上記（1）のような学び方が必要かを、この章で学んだことをもとに説明しましょう。そして、下のループリックにしたがって評価しましょう。

[本書の学び方の説明に関するループリック]

評価基準 評価規準	A:十分満足	B:おおむね満足	C:努力を要する
本書での学び方が必要な理由を本節で学んだことを基に説明できる。	「人がどのように知識を得るのか」「内化-外化-内化’の往還」「教えるから学ぶへの転換」いう 3 つの観点を関連付けて的確に説明できる。	「人がどのように知識を得るのか」「内化-外化-内化’の往還」「教えるから学ぶへの転換」いう 3 つの観点からの的確に説明できる。	「人がどのように知識を得るのか」「内化-外化-内化’の往還」「教えるから学ぶへの転換」のうち 2 つ以下の観点でしか説明していない。 もしくは 3 つの観点から説明しているが的確ではない。